

2026年3月期 第2四半期 決算説明資料





1 2026年3月期 第2四半期の実績 P2~2 2026年3月期 の配当予想 P14~【参考資料】 P15~

2026年3月期 第2四半期の実績

●●●● 1. 2026年3月期 第2四半期 連結決算概要

	2025/3 2	Q実績	2026/3 20	2026/3 20実績		(参考)20予想対比	
	金額	百分比 (%)	金額	百分比 (%)	増減(%)	増減金額	増減 (%)
売 上 高(百万円)	14,505	100.0	14,837	100.0	+2.3	+89	+0.6
営業利益(百万円)	149	1.0	473	3.2	+216.9	+257	+118.6
経常利益(百万円)	295	2.0	655	4.4	+122.2	+425	+184.9
親会社株主に帰属する 中間純利益(百万円)	323	2.2	406	2.7	+25.9	+276	+212.1
1株当たり中間純利益(円)	16.67	_	20.96	-	-	-	-
1株当たり中間配当金(円)	5	_	5	_	_	-	_
施設・店舗数							
介護施設(カ所)	117	_	118	-	+1	_	±0
カラオケ店舗(店舗)	69	_	67	-	△2	_	±0
飲食店舗 (店舗)	10	_	9	-	Δ1	_	±0

[●]主に介護施設の入居率が伸長したことにより、前年と比較して増収となる。

[●]カラオケ事業が赤字から黒字転換したことにより増益となる。

●●● 2. 事業別サマリー ① 介護事業

/ 22/ 14			ш.
(単位	٠	-	щ)
\ + '		-	1 1/

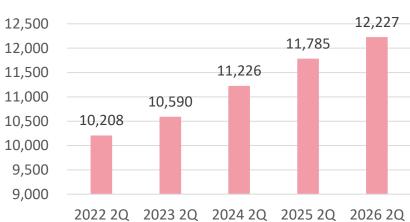
	2025/3	2026/3	前年	(参考)予想対比	
	2Q	2Q	同期比	増減金額	増減比
売上高	11,785	12,227	+3.7%	△4	△0.0%
セグメント利益	779	996	+27.8%	+91	+10.1%
セグメント利益率	6.6%	8.2%	+1.6Pt	_	+0.7pt

	2025/3 2Q		2026/3 2Q		
	既存施設	全施設	既存施設	全施設	
入居率	92.9%	91.6%	94.0%	93.8%	
ベッド数	5,731床	5,843床	5,843床	5,909床	

退去率	2023/3	2024/3	2025/3	2026/3 2Q
退去者数 /総入居者数	2.8%	2.8%	2.8%	2.6%

- ■営業拠点は2025年3月期末から新規開設は行っておらず118ヶ 所197事業所。
- ●3種の社内認定資格を創設。人材育成に取り組みご利用者様の生活の質の向上、生きがいづくりを推進していく。

(百万円)



■売上高



●●● 2. 事業別サマリー ① 介護事業

事業所数 介護付きホーム 72 住宅型有料老人ホーム 13 ショートステイ 34 グループホーム 15 デイサービス 17 障がい児通所支援事業 25 21 その他 合計 197

介護事業 118ヵ所 197事業所 中部・北陸エリア 13ヵ所 21事業所 中国・四国エリア 8ヵ所 13事業所

展開状況(2025年9月30日現在)

14事業所

関東エリア

25ヵ所

31事業所

北海道・東北エリア

10ヵ所

九州・沖縄エリア

52ヵ所 105事業所

- 8 - A-

関西エリア

10ヵ所

●●● 2. 事業別サマリー ① 介護事業

戦略 ①

戦略 ②

戦略 3

戦略 4

戦略 5

介護付きホーム の積極展開 **放課後等** デイサービスの展開 M&Aの 推進 介護施設を収益 不動産として取得 (不動産事業)

福祉用具販売・レンタル部門の強化

2025年度以降の新規開設

2026年 11月開設予定	さわやかくまがや弐番館 (埼玉県熊谷市)	介護付きホーム (特定施設)	80床
2027年 4月開設予定	さわやかあびこ弐番館(千葉県我孫子市)	介護付きホーム (特定施設)	70床
未定	さわやからんざん館 (埼玉県比企郡嵐山町)	介護付きホーム (特定施設)	60床

- ●介護付きホームの新規開設と併せてM&Aの推進を 図り全国で年間200床の開設を目指す。
- ●介護施設を不動産として取得することで、安定した家 賃収入を見込むとともに、運営オペレーターとの関係 性を構築し、事業者間でのシナジーを期待。

リーズナブルな価格設定

●入居一時金

- = 0円
- ●月額基本料金(居室料+食費+管理費)
- =約141千円(2025年9月末実績平均)

堅調な入居率

- ■既存施設(2026年3月期2Q平均) 94.0%
- ●既存施設(2025年3月期2Q平均)92.9%

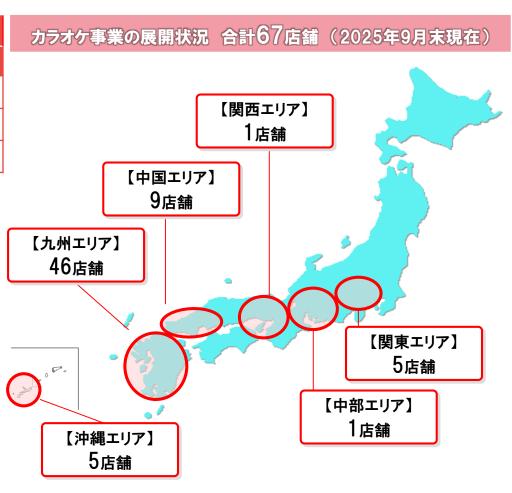
●●● 2. 事業別サマリー ② カラオケ事業

(単位:百万円)

	2025/3	2026/3	前年	(参考)予想対比	
	2Q	2Q	同期比	増減金額	増減比
売上高	2,236	2,084	△6.8%	61	+3.0%
セグメント利益	△224	12	_	121	_
セグメント利益率	_	0.6%	_	_	_

	2025,	/3 2Q	2026/3 2Q		
	既存店舖 全店舗		既存店舖	全店舗	
客数	1,346千人	1,444千人	1,307千人	1,307千人	
客単価	1,497円	1,499円	1,441円	1,441円	

- ●前期、不採算店舗の退店を実施。
- ●店舗数は新規出店および退店はなく67店舗。
- ●引き続き家賃の減額交渉等経費の節減に努める。



●●● 2. 事業別サマリー ③ 飲食事業・不動産事業・その他

飲食事業

(単位:百万円)

	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,					
	2025/3	2026/3	前年	(参考)予想対比		
	2Q	2Q 2Q	同期比	増減 金額	増減比	
売上高	306	306	△0.3%	△16	△5.2%	
セグメント利益	7	3	△52.8%	△6	△66.3%	
セグメント利益率	2.4%	1.1%	△1.3pt	_	_	

- ●店舗数は国内のみ9店舗。
- ●集客は減少となる。

不動産事業

(単位:百万円)

	2025/3	2026/3	前年	(参考)于	(参考)予想対比	
	2Q	2Q	同期比	増減 金額	増減比	
売上高	145	173	19.7%	+41	+31.8%	
セグメント利益	53	49	△8.4%	+9	+23.5%	
セグメント利益率	37.0%	28.3%	△8.7pt	_	∆1.9pt	

●前期に収益不動産を売却したため賃料収入が減少し、減益となる。

その他

- ●日本国内企業における就労人材需要に対して、インドネシア人材の紹介を提案。
- ②①で合意を得たのち、インドネシアにてインドネシア人を対象に日本語教育を行う。
- ⑤履修後、特定技能外国人として国内に向かい入れを行う際、 登録支援機関である㈱ウチヤマホールディングスが入国、 就労、生活等の支援を行う。

(株)ウチヤマ ホールディングス PT. Sawayaka Fujindo Indonesia

(株)ウチヤマ ホールディングス

国内企業へのインドネシア人材の紹介業務

インドネシア人へ の日本語教育の 提供 特定技能外国人と して国内へ受け入 れ・登録支援業務

(単位:百万円)

	2025/3	2026/3	前年	(参考)予想対比		
	2Q	2Q 2Q	同期比	増減 金額	増減比	
売上高	30	46	52.3%	+7	+20.1%	
セグメント利益	17	42	140.6%	△5	△11.1%	
セグメント利益率	58.0%	91.6%	33.6pt	_	∆321pt	

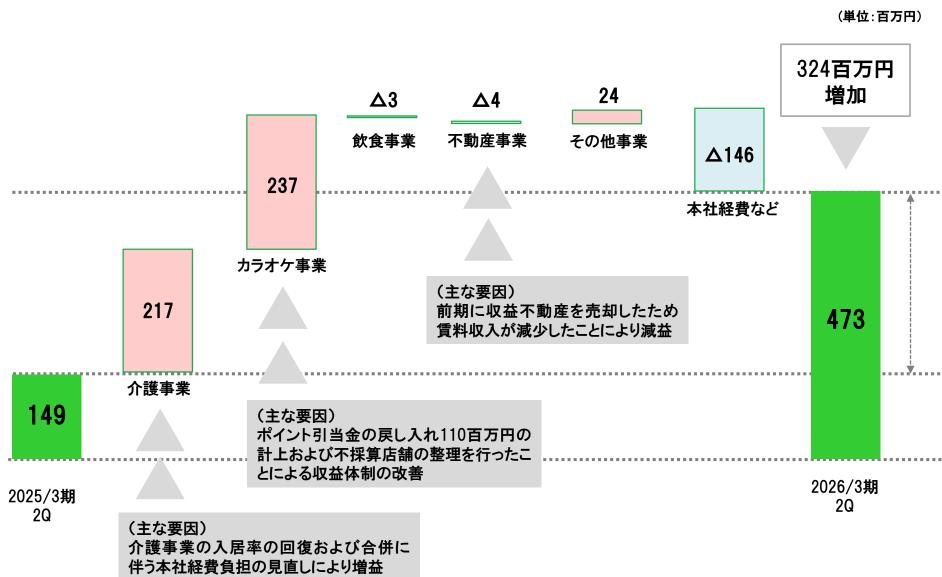
●その他事業については、外国人材に関する職業紹介事業を 中心とした実績。

●●● 3. 要約損益計算書 (連結)

(単位:百万円)

					(平位:日7717)
	2025/3 2Q 累計	構成比 (%)	2026/3 2Q 累計	構成比 (%)	増減率 (%)
売上高	14,505	100.0	14,837	100.0	2.3
売上原価	13,560	93.5	13,620	91.8	0.4
売上総利益	944	6.5	1,217	8.2	29.0
販売費及び一般管理費	794	5.5	743	5.0	△ 6.4
営業利益	149	1.0	473	3.2	216.9
営業外収益	223	1.5	293	2.0	31.3
営業外費用	78	0.5	111	0.8	43.4
経常利益	295	2.0	655	4.4	122.2
特別利益	423	2.9	17	0.1	△ 95.8
特別損失	23	0.2	33	0.2	43.6
税金等調整前中間純利益	695	4.8	639	4.3	△ 8.0
法人税等	372	2.6	232	1.6	△ 37.4
親会社株主に帰属する 中間純利益	323	2.2	406	2.7	25.9

●●● 3. 要約損益計算書 (連結) 営業利益 増減分析



●●● 4. 要約貸借対照表 (連結)

(単位:百万円)

資産の部				負債/純資産の部			
	2025/3	2026/3 2Q	増減額 (百万円)		2025/3	2	
流動資産	15,736	14,804	△ 931	流動負債	8,116		
現金及び預金	11,616	10,333	Δ 1,282	短期借入金	2,412		
たな卸資産	250	695	446	1年以内返済予定の 長期借入金	2,342		
固定資産	15,323	15,382	58	固定負債	8,701		
有形固定資産	8,335	8,782	446	長期借入金	7,863		
建物及び構築物(純額)	5,252	5,474	221	負債合計	16,818		
土地	2,808	3,016	207	(有利子負債)	12,728		
無形固定資産	55	59	4	純資産合計	14,242		
投資その他の資産	6,932	6,539	△ 392	(自己資本比率)	45.8 %		
				(ネットD/Eレシオ)	0.13 倍		
資産合計	31,060	30,186	△ 873	負債純資産合計	31,060		

	2025/3	2026/3 2Q	増減額 (百万円)
流動負債	8,116	6,397	Δ 1,719
短期借入金	2,412	890	△ 1,522
1年以内返済予定の 長期借入金	2,342	2,462	120
固定負債	8,701	9,181	479
長期借入金	7,863	8,367	504
負債合計	16,818	15,578	Δ 1,239
(有利子負債)	12,728	11,809	△ 918
純資産合計	14,242	14,608	366
(自己資本比率)	45.8 %	48.4 %	2.6pt
(ネットD/Eレシオ)	0.13 倍	0.14 倍	0.01pt

△ 873

30,186

^{※1} 有利子負債=短期借入金+1年内返済予定の長期借入金+設備未払金+1年内償還予定の社債+リース債務+長期借入金+長期設備未払金+社債

^{※2} 自己資本比率=(株主資本+その他の包括利益累計額)/負債純資産合計

^{※3} ネットD/Eレシオ=(有利子負債-現金及び預金)/純資産合計

2026年3月期の予想

●●● 2026年3月期の連結業績予想 通期

通期		前期(2025	5/3)	通期予想(20	26/3)	前期	比
	(単位:百万円)	金額	百分比 (%)	金額	百分比 (%)	増減額	率(%)
売 上	高	29,105	100.0	29,639	100.0	533	1.8
営 業	利 益	208	0.7	591	2.0	383	183.7
経常	利 益	565	1.9	624	2.1	58	10.3
親会社株主に当 期 純	□帰属する 利 益	2,051	7.0	272	0.9	△ 1,778	Δ 86.7
1株当たり当期	純利益(円)	105.85	-	14.08	-	△ 91.77	-
1株当たり年間	配当金(円)	10	-	10	-	-	-
介護事業	売上高	23,718	100.0	24,565	100.0	846	3.6
万 设争未	利 益	1,704	7.2	1,929	7.9	224	13.2
カラオケ事業	売上高	4,390	100.0	4,116	100.0	△ 273	Δ 6.2
カフィソ 争未	利 益	△ 311	-	△ 161	_	149	-
飲食事業	売上高	646	100.0	621	100.0	△ 25	Δ 3.9
以及尹未	利 益	23	3.6	27	4.4	4	19.3
丁科本本學	売上高	279	100.0	263	100.0	△ 15	Δ 5.6
不動産事業	利 益	97	35.0	80	30.5	△ 17	Δ 17.8

予想の前提条件

介護事業

新規開設・閉鎖予定なし

カラオケ事業

新規出店 0店舗 退店 0店舗 期末店舗数 67店舗

飲食事業

退店 1店舗 9店舗 期末店舗数

不動産事業

所有不動産 賃料収入の差額 △20百万円

●●● 2026年3月期の配当予想

■2026年3月期の配当

中間配当5円。期末配当5円。

【参考資料】

●●● プロフィール

社 名	株式会社ウチヤマホールディングス
本 社	福岡県北九州市小倉北区熊本2-10-10
設立	2006年10月(前身は1971年6月)
代 表 者	代表取締役会長 内山 文治
	代表取締役社長 山本 武博
連結従業員数	正社員2,306名、パート・アルバイト等2,059名
	合計4,365名(2025年9月末)
事 業 内 容	● 介護事業
	● カラオケ事業
	● 飲食事業
	● 不動産事業
	● その他(インドネシア日本語学校等)

●●●● 当社グループの歩み

Further growth: 上場(2012~)

- 2012年4月 大阪証券取引所(現 東京証券取引所)JASDAQ市場(スタンダード)に株式を上場
- 2013年12月 東京証券取引所市場第2部へ市場変更
- 2014年9月 東京証券取引所市場第1部指定
- 2022年4月 東京証券取引所スタンダード市場へ移行
- 2022年8月 特定技能外国人への支援業務を目的とする登録支援機関として登録
- 2022年12月 特定技能外国人材等に関する有料職業紹介事業の許可取得

Constitution: ウチヤマホールディングス設立(2006~)

- 2006年10月 福岡県北九州市小倉北区に株式移転により株式会社さわやか倶楽部、 株式会社ボナーの持株会社として株式会社ウチヤマホールディングスを設立
- 2025年1月 株式会社さわやか倶楽部を存続会社、株式会社ボナーを消滅会社として吸収合併

介護事業スタート(2003~)

2003年4月 介護付ホーム及びデイサービスの併設施設 『さわやかパークサイド新川』を福岡県北九州市戸畑区に開所

2004年12月 介護部門を新設分割し、福岡県北九州市小倉南区に株式会社さわやか倶楽部を設立

2015年11月 障がい児通所支援事業 放課後等デイサービス「さわやか愛の家」を開所

1995

2018年7月 インドネシアに職業訓練校を設立

1991

2006





1971

飲食事業スタート(1995~)

1995年11月 福岡県北九州市小倉北区に飲食事業1号店の居酒屋『酒膳房然』を開店 2014年11月 タイ1号店「かんてきやスクンビット店」オープン

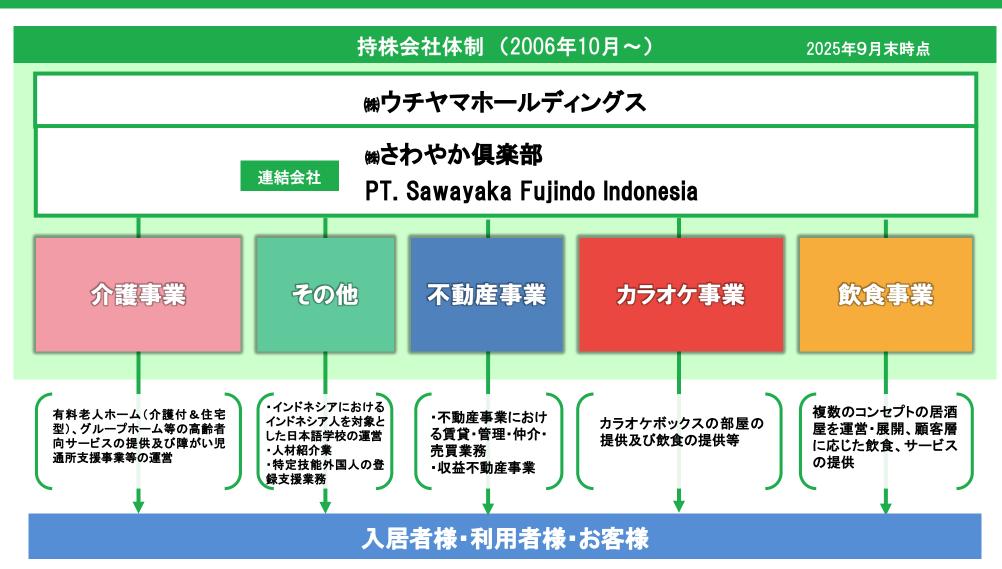
カラオケ事業スタート(1991~)

1991年4月 福岡県北九州市八幡西区にカラオケボックス1号店『コロッケ倶楽部黒崎店』を開店

Foundation: 不動産事業の開始(1971~)

1971年6月 不動産の販売、賃貸管理を目的として福岡県北九州市小倉北区に内山ビル株式会社を設立

●●●・ウチヤマグループの概要



[※] PT. Sawayaka Fujindo Indonesiaは㈱さわやか倶楽部出資(60%)のインドネシアにおける合弁会社。